



# 保育所だより



令和2年7月号  
中部保育所  
TEL 63-3221 090-5693-1233

梅雨の晴れ間には、夏の到来を感じさせる太陽がきらきら輝いています。太陽の光と雨を浴びた畑の野菜はぐんぐんと生長し、次々に実った夏野菜の収穫を楽しんでいるところです。ピーマンなど採れたての野菜は、調味料など何もつけずにホットプレートで焼いて食べ、野菜そのものの味を楽しみました。野菜が少し苦手な子どもも、自分たちが育てた野菜は格別のように、「おいしい!」と言ってうれしそうに食べていましたよ。このように、収穫を楽しみにしながら、植物が育っていく様子を身近に見て変化に気づいたり、生長を喜んだりする気持ちに共感していきたいと思います。また、各クラスではカニやドジョウ、めだかなどの小動物を飼育しています。見たり、触ったり、世話をしたりすることを通して、小さな生き物にも命があり、いたわったり、大切にしたりする気持ちを育てていきたいと思っています。そして、虹、雲など今の時期ならではの自然にも、気づけるようにしたいと思っています。

さて、20日には“わいわいまつり”を行います。うさぎ・ぱんだ・きりん組の子どもたちは、まつりを楽しみにしながら発表に向けてはりきって準備しているところです。当日は、ご家族で楽しいひと時を過ごしていただけるよう計画していますので、ご家族お揃いでお出かけください。お待ちしております。

## 保育目標～夏の遊びを楽しもう。

水遊びやプール遊びを存分にし、身体を思いっきり動かして遊びます。引き続き、泥んこや氷や寒天、シャボン玉、洗濯遊び、ボディペインティングなど、いろいろな素材や感触にふれながら夏の遊びを楽しみます。

## 生活目標～体を清潔にしよう。

汗をかきやすいこの時期は、着替えたり沐浴やシャワーをしたりして体の汚れを落とし、さっぱりとした気分が味わえるようにします。体を清潔にすることは、夏の季節に多いあせもやとびひ等の皮膚の病気予防にもつながります。

ご家庭でも、毎日洗髪したり、爪をこまめに見て短く切ったりする等、衛生面に気をつけましょう。



きりん組  
タイヤプールで水あそび



うさぎ組  
片栗粉あそび



ぱんだ組  
石鹸あそび

## ☆あそびのようす☆



りす組  
砂場で川作り



ひよこ、こどり組  
水あそび



## 7月の行事予定

- 1日(水) プール開き お集まり会・安全の日
- 6日(月)～10日(金) 身体測定週
- 7日(火) あいさつ運動 避難訓練(火災)
- 10日(金) 誕生会 ふれあいデー打ち合わせ会
- 13日(月) 巡回相談日(山田心理相談員来所)
- 17日(金) 弁当の日 布団持ち帰り日
- 18日(土) ◆わいわいまつり
- 20日(月)～8月7日(金) 個人面談
- 20日(月) 集金日
- 21日(火) 避難訓練(風水害)
- 22日(水) クッキング:夏野菜カレー作り  
(うさぎ・ぱんだ・きりん組)
- 23日(木) 海の日【祝日:休所】
- 24日(金) スポーツの日【祝日:休所】
- 27日(月) 5歳児交流保育(北部保育所来所)  
わいわいくらぶカフェ
- 31日(金) 布団持ち帰り日



## 8月の主な予定

- 13日(木)～15日(土) ◆希望共同保育
- 19日(水) ◆一日保育士①
- 31日(月) プールじまい

◆のついている行事につきましては、後日お便りで詳しくお知らせします。

## お知らせとお願い

### ☆わいわいまつりについて

18日(土) 17:45から行います。詳細は後日お知らせします。

### ☆布団、パジャマの持ち帰りについて

夏季は汗をかきやすいので、布団は月2回、パジャマは週2回(水・金曜日)持ち帰りますので、洗濯等ご協力をお願いします。なお、パジャマの着替えはTシャツと半ズボンでもよろしいです。

### ☆履き物について

7・8月はサンダルを履かれてもよろしいです。マジックテープがついているような、足がしっかりと固定されるものを選び、分かりやすいところに記名をしてください。ヒールのあるもの、ぞうり、つっかけ、クロックスはやめましょう。

## 「わいわいクラブカフェ」によろこそ

毎日、仕事に子育てに頑張っているお父さん、お母さん、おじいさん、おばあさん。たまには、ほっと一息休みたくなりますよね。慌ただしい毎日の中で、少しでもほっとできる時間を作っていたら、保護者の方とお話できる場を設けたいと思い、「わいわいクラブカフェ」を開催しています。お茶を飲んだり保育所のおやつを食べたりして、楽しいひとときを過ごしてみませんか。当日は玄関に案内を掲示しています。ぜひ、お立ち寄りください。

☆おいしい手作りおやつを用意しております!!

## ☆子育てのヒント

### マイナスに見える問題行動の背後にある「発達の芽」

指しゃぶり、トラブル、性器いじりなど、一見マイナスに見える子どもの癖や行為に対して、「なんでそんなことしているの」「やめなさい」と頭から否定し、困ったことだと決めつけてしまうことはありませんか?

子どもも大人も、自分の思い通りにならない事態(問題)にぶつかると心が揺れ動き混乱状態になります。これを「葛藤」と呼んでいます。

「こうだったらいいのにな...」「Aちゃんみたいになれたらいいな...」など、子どもたちはいろいろな願いを持っていても、今の自分ではかなわないことがたくさんあります。自分のありたい姿に変わりたいと願って挑戦しても、そう簡単に変わらない自分に情けなさ、もどかしさを感じてしまうこともあります。

この「葛藤」こそ、発達の原動力、発達のときどきに表す当たり前の姿、次なる発達に向けての助走だと考えられないでしょうか。人は皆、思い通りにならないマイナス要素(問題)があればこそ、「こうありがたい願い」に向かって頑張る自分に変わるのです。

### 【子どもの行動をとらえる時に大事な3つのこと】

#### 1. 子どもの一面ではなく、両面を見る。

「落ち着きがない」は裏を返せば、「好奇心が旺盛」ということ。ちょっと気になる一面をとらえるのではなく、行動の裏面も考えましょう。

#### 2. 目に見える姿だけが真実ではない。

子どもの行動には必ず理由があります。その行為の意味、心の理由を探しましょう。ただ行動をやめさせるだけでは逆効果です。

#### 3. 子どもだけの問題とせず、まわりとのかかわりを考える。

子どもの問題行動は、まわりの大人とのかかわりで起こされていることが多いです。子育ては子どもと一緒に育ち合うこと!

参考文献:一部抜粋「0歳児から5歳児行動の意味とその対応」  
今井和子著 小学館

私たち人間は悩み迷います。きっとそれは、子どもも大人も同じだと思います。だからこそ大人である私たちは、子どもの姿をキャッチし、「今困っているんだね」「何を困っているのかな?」と悩みを理解し、共感しようとするのが大切なのではないでしょうか。

保育所では、7月20日(月)から個人面談を行います。子育てについての相談の他、お子さんの様子や成長された姿について伝え合い、保護者の方とともにお子さんの育ちを支えていきたいと思っていますので、どうぞよろしく願いいたします。

## お知らせ

\*7月より高橋絵里保育士がひよこ組担任として勤務します。よろしく申し上げます。

## 職員出張のお知らせ △午後からの出張

10日 △久多美地区人権同和教育研修～黒目  
28～30日 キャリアアップ研修【障がい児保育】～中井

